



本資料作成日
令和4年7月

活動前の住まい : 東京都
活動開始時期 : 令和2年8月～

活動エリア : 児島・下津井地区 (松島)
受入団体 : 一般社団法人クリエイターズラウンジ

日々頑張っていること

✓ 旧松島分校の利活用

下津井沖の松島にある、廃校した市の学校「旧松島分校」は、芸術の創作活動の場として動き出しています。私は、滞在制作をされる芸術家の方々を受け入れ、皆さんが集中して創作活動ができるよう、分校の掃除や島内の草刈り、漂流物等の片付けなどの環境整備に努めています。

✓ 人と人とのつながり

地元の方々に、松島の歴史や生活文化を教えていただくなど日々、勉強をさせてもらっています。コミュニケーションを大切に、皆さんの松島への想いを活かしながら活動しています。



② 協力隊としての活動内容

④ これからの目標/皆さんへのメッセージ

✓ 時間をかけて活動していきたいです

松島の豊かな自然や海産物、美しい景観など、魅力的な地域資源を活用していきたいと思っています。

松島のポテンシャルを背景に、新たな価値観が生まれ次の世代につながっていく・・・。

そんな流れが起きてくれると嬉しいと思っています。

しかし、すぐに結果が出るものではありません。開業を目指している民泊やワカメ漁などを通じて、どう資源を活用するか、地域に還元できるかを模索しながら進めていきたいです。



④ 未来のこと

① 倉敷に移住した理由

✓ 自然と都市のバランスが魅力的

自然と共存した暮らしに憧れていましたが、生活の継続に不安を抱いていました。倉敷は、自然と都市との距離感が近く、移住・定住して生活できる良いイメージが沸きました。

✓ 若者が活躍するフィールドに共感

児島下津井で若い方々が活発に活動されている雰囲気共感しました。

倉敷の魅力向上に向けて、様々なチャレンジを行いたいと思い、倉敷に移住することを決意しました。



③ 楽しかった活動/チャレンジしたこと

✓ 古民家の再生

松島に気軽に人が訪れることのできる場を作るため、民泊の開業を目指しています。松島の古民家を活用して、地元の大工さんの力を借りながら改装を始めました。人手も知見もない中で、古民家の改装はとて大変ですが、目に見える立体的な成果があり、日々、小さな達成感を感じながら汗を流しています。



✓ ワカメ漁の継承

松島はワカメが特産品です。ワカメ漁を継承するため、地元の漁師さんにワカメ漁を教えていただいています。漁は、自然と向き合うことができ、自然と共存した生活を実感できます。

① 倉敷・まちづくりへの想い

③ 活動の中でのやりがい